健康テレホンサービス

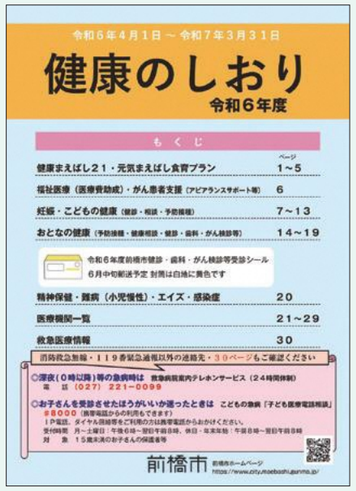
☎027-234-4970

二次元コードから健康相談と過去の健康情報の検索ができます。
曜日・内容＝〈月曜〉片頭痛〈火曜〉歯の変色、黄ばみ〈水曜〉交通事故とむち打ち損傷〈木曜〉継続的な歯科受診の重要性〈金曜〉舌苔〈土日曜〉子どもの予防接種
直接相談タイム（歯科）＝歯科医師が直接相談。4月10日㈬19時30分～20時30分

健康のしおり活用を

問健康増進課
☎027-220-5784

本年度版の健康のしおりを作成。本市ホームページにPDF版とデジタルブック版を掲載しました。また、冊子は、保健センター健康増進課、市役所1階総合案内、各支所・市民サービスセンターで配布しています。なお、成人健診(検診)受診シールは6月中旬に郵送予定です。



健康手帳

薬がない

今、たくさんの薬の製造が間に合わず、薬不足の状態が続いています。薬も自動車などと同様に非常に厳しく製造工程が決められ、品質に関してもいくつもの項目が厳密に定められています。それに違反した複数のメーカーで薬の製造ができなくなっています。それに加えて、コロナに始まり複数の感染症が爆発的に流行したため、それらの治療に使われる薬も足りなくなり、薬のない状態になってしまいました。このような中でも薬剤師は、在庫のある薬局を探したり、処方医に処方日数の短縮や同じような効果のある違う薬に変えてもらったりするなど、最善を尽くしています。まだしばらくこのような状態が続くと思いますが、皆さんの薬物治療が滞ることのないように奮闘します。安心してかかりつけ薬局に任せてください。

前橋市薬剤師会　佐藤 岳彦

救急医療情報

夜間・救急など

夜間休日診療所（まえばし医療センター1階）　☎027-243-5111
朝日町三丁目21-13　内科と小児科　20時～23時
※日曜・祝日の9時～16時も診療（内科、小児科、外科）。
※30ページの休日当番医をご覧ください。
救急病院案内（24時間体制）　☎027-221-0099
※メモの用意をしてから連絡してください。
こども医療電話相談　#8000　月～土曜＝18時～翌8時、日曜・祝日＝8時～翌8時
※IP電話・ダイヤル回線からはつながりません。携帯電話からかけてください。

歯科

休日歯科診療所（まえばし医療センター2階）
☎027-212-1310　朝日町三丁目21-13
日曜・祝日、10時～15時

薬局

市薬剤師会会営薬局　☎027-223-8400
紅雲町一丁目2-15
日曜、9時30分～16時
※祝日は最寄りの薬局に問い合わせてください。

接骨院・整骨院の休日当番

4月7日㈰	たつみ接骨院（総社町植野）☎027-251-3320	5月3日㈮	かばさわ接骨院（前箱田町）☎027-254-4933
4月14日㈰	木暮接骨院（上小出町二丁目）☎027-232-1540	5月4日㈯	神尾接骨院（茂木町）☎027-283-2932
4月21日㈰	小山接骨院（若宮町三丁目）☎027-237-1259	5月5日㈰	てらさき接骨院（上佐鳥町）☎027-289-5989
4月28日㈰	ハート接骨院（荒口町）☎027-289-4980	5月6日㈪	あおばら接骨院（亀里町）☎027-225-2662
4月29日㈪	さいとう接骨院・鍼灸院（鶴光路町）☎027-289-0870		

ボランティアビギナーズスクール～はじめての人ももう一度学びたい人方も

問長寿包括ケア課
☎027-898-6133

介護予防活動の心構えや楽しみ方を学ぶほか、車いす体験などの実技演習を実施。本市のボランティア活動や福祉活動、介護予防活動ポイント制度の説明やポイント登録手続きも実施します。登録は40歳以上の市民が対象です。
時4月20日㈭10時～11時30分
場総合福祉会館
対市内在住・在勤の人、先着10人
申ボランティアセンター
☎027-232-3848へ

スマイル健康診査

問健康増進課
☎027-220-5708

学校や職場で健診を受ける機会のない人を対象に、スマイル健康診査を実施。生活習慣病予防のため、年に一度、健診を受けましょう。
健診内容＝身体計測、尿検査、血液検査、血圧測定、問診、診察、健康相談
時8月20日㈫・24日㈯・28日㈰・30日㈮・9月1日㈭、9時～11時15分
場県健康づくり財団（堀之下町）
対本市に住民登録がある、昭和60年4月1日～平成18年4月1日生まれの人
¥500円
申6月30日㈭までに二次元コードの電子申請で

妊娠を希望する人などの風しん検査費用を助成

問保健予防課
☎027-212-8342

妊娠20週頃までに風しんに感染すると、心臓病や白内障、聴力障害、発育発達遅延などの障害（先天性風しん症候群）を持つ子が生まれる可能性が非常に高くなります。胎児への影響を予防するため、抗体検査費用を助成。また、抗体検査の結果、風しん抗体価が低い場合、条件により、風しん予防接種費用の一部助成を受けられます。詳しくは本市ホームページをご覧ください。
時来年3月31日㈭まで
場市内・県内協力医療機関
対市内在住で次のいずれかを満たす人。❶妊娠を希望する女性か同居のパートナーなど❷風しんの抗体価が低い妊婦と同居のパートナーなど
助成額＝全額

成人男性の風しん定期予防接種

問保健予防課
☎027-212-3707

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しんの抗体検査と予防接種を実施。抗体検査を受け、抗体価が基準値以下の人は予防接種を受けてください。詳しくはクーポン券に同封の案内か本市ホームページをご覧ください。
●クーポン券の発行
対象者には令和4年4月にクーポン券を発送済み。6月以降に予防接種を受ける人や転入者、紛失、有効期限切れの場合は、新たに発行する必要があるため問い合わせてください。
時来年3月31日㈭まで

帯状疱疹予防接種に助成

問保健予防課
☎027-212-3707

帯状疱疹予防接種費用の一部を助成。助成を希望する人は、予防接種を受ける前に保健予防課で申請してください。昨年度の接種通知書がある人は申請不要です。なお、既に助成を受けたことがある人は対象外です。
時来年3月31日㈭まで
場市内医療機関
対市内在住で、接種当日に満50歳以上の人
助成額＝次のいずれか〈生ワクチン〉接種1回当たり4,000円（1人1回まで）〈不活化ワクチン〉接種1回当たり1万円（1人2回まで）
申本市ホームページから電子申請で